

様式1-1 キャリア・プランシート(就業経験がある方用)

令和 × 年 × 月 × 日現在

ふりがな	にっぽん たろう	生年月日	昭和 50 年 7 月 18 日
氏名	日本 太郎		
ふりがな	まるまるけんさんかくさんかくしちゅうおういっちょうめ	電話	080 - 1234 - 5678
連絡先	〒 111 - 2222 〇〇県△△市中央1丁目1-6	メールアドレス	aaabbb000@×××.jp

価値観、興味、関心事項等

(大事にしたい価値観、興味・関心を持っていることなどを記入)

私が仕事をする上で心掛けているのは「悩みを共有するときは相手と同じ目線で」ということです。チームのまとめ役となってからは、どんなに忙しくても手を止めて、できるだけ同僚の悩みを聞く時間を大切にしています。話を聞き相談に乗ることで気持ちが通じ合って、職場での課題解決などにも大いに役立ちますし、お互い気持ちを切り替えて新たな気持ちで仕事に取り組むことができますと思います。人は心でつながることで変化し強くなれるというのが大切にしている価値観です。私は仕事を進めるうえで、人とのつながりを大切に、このことを会社全体の価値観として大切に育てていきたいと思っています。

強み等

(自分の強み、弱みを克服するために努力していることなどを記入)

もともと人間関係を作ることが苦手で、消極的でした。また、これまで心ならずも様々な事情で会社を離れる人を見てきて、自分に何かできたはずだと思うことがたくさんありました。このことから、仕事を進めるためには周囲とのつながり、協力が必要と気づき、自ら積極的に働きかけることを目標にし実践してきたつもりです。印刷会社という特徴からさまざまな業界・職種に接してきたので、いろいろな仕事の概要を承知しているつもりです。そのうえ、どんなことも目線を合わせて話を聴くという努力をすることで、社内の人間関係を円滑にする力になれると思います。

将来取り組みたい仕事や働き方等

(今後やってみたい仕事(職種)や働き方、仕事で達成したいことなどを記入)

当社はいまだ古い体質を残しており、今後、優秀な社員のリクルーティングや、現有社員の成長のためにはこの体質改善が不可欠です。このためにも、今般社内においてキャリアコンサルティングの手法を導入し、従来と違った労務管理システムの構築を目指すことになりました。これを企画立案した私自身が国家資格のキャリアコンサルタント資格を取得し、社員教育を実施することが求められています。将来的には講座で学んだ最新の知見や傾聴技術を修得し、社員のキャリア形成に貢献できるようになっていきたいと考えています。

これから取り組むこと等

(今後向上・習得すべき職業能力や、その方法などを記入)

キャリアコンサルタントの資格取得は必須と考えていますので、〇〇社のキャリアコンサルタント養成講座で学んで、自分に不足していると思われる知識と技術を学び実践していくことにより、会社が目指す社員の人材育成や個々のキャリアアップに貢献できると信じています。この資格取得は、前提として所属する会社への貢献であることは無論ですが、将来自分自身のキャリアを考えるうえでも、自分を支える一つの柱として役立つに違いありません。講座受講の半年間は仕事と学習との両立を図るべく生活パターンのバランスも見直しながら資格取得に邁進します。

その他

(以上から、自己PRやキャリアコンサルティングで相談したいことなどを自由記入)

訓練区分：専門実践教育訓練
受講コース：キャリアコンサルタント養成講座
施設名：〇〇株式会社
受講期間：令和2年〇月〇日～令和2年〇月〇日

様式2 職務経歴シート

氏名	日 本 太 郎
----	---------

令和 × 年 × 月 xx 日現在

職務経歴			
No.	期間(年月～年月) (何年何ヶ月)	職務の内容	職務の中で学んだこと、 得られた知識・技能等
	会社名・所属・ 職名(雇用形態)		
1	平成 10 年 4 月 ～ 平成 20 年 3 月 (10 年 ヶ月) ○○印刷株式会社 営業 (正社員)	○○県の中堅印刷会社。各種商業印刷、 包装資材、セールスプロモーションなど の営業を行いました。	地元○○に就職しました。地方の印刷 会社は、大はJR、NTT、銀行などの大企 業から、地元の小売業や各種メーカー・ サービス業まで、幅広いクライアントを 知る必要があり、多様な業界と職種の知 識を学ぶことができました。
2	平成 20 年 4 月 ～ 平成 22 年 3 月 (2 年 ヶ月) ○○印刷株式会社 営業係長 (正社員)	営業係長を務めました。営業活動の先頭 に立つとともに、部下の育成に注力しま した。	プレイングマネージャーとして少人数な がらチームをまとめる立場になりました。 売り上げ達成以前の人材育成がより 重要な役割となりました 人の性格や潜在能力を見抜き、息長く育 成するのは思うようにならないことが多 く、今までにない神経を使いました。し かし、同じ目線で人と会話すると気持ち が通じ合うという貴重な経験をしまし た。
3	平成 22 年 4 月 ～ 令和 1 年 9 月 (11 年 6 ヶ月) ○○印刷株式会社 人事労務係長～人事労務課長 (正社員)	人事労務課に異動しました。採用・評 価・異動・安全・福利厚生などに携わっ ています。	人事労務面は未経験なのでイロハから学 んできました。他方、時代に合った新し い評価システムや個人の自由なキャリア を後押しするような会社にならないと生 き残っていけないと考え、参考になる本 などを読んできました。営業時代に培っ た「人と人のつながりが人を成長させ る」という信念を人事労務面で活かして いきたいと考えています。
4	年 月 ～ 年 月 (年 ヶ月) ()		
5	年 月 ～ 年 月 (年 ヶ月) ()		
6	年 月 ～ 年 月 (年 ヶ月) ()		

様式3-1 職業能力証明(免許・資格)シート

氏名	日本 太郎
----	-------

No.	免許・資格の名称	免許・資格の実施・ 認定機関の名称	免許・資格の内容等
	取得時期		
1	普通自動車第一種運転 免許	〇〇県公安委員会	
	平成 7 年 8 月		
2	簿記2級	日本商工会議所	経理を目指したわけではなく、損益計算書やバランスシートから財務内容を分析する知識を学びたいと考えました。営業として顧客の与信管理に大いに役立ちました。
	平成 17 年 12 月		
3			
	年 月		
4			
	年 月		
5			
	年 月		

(注意事項)

- 1 「免許・資格の内容等」欄には、必要に応じて、免許・資格付与の基準・目安等も記入(又は添付)してください。
- 2 原則として、本シートを生涯にわたって活用していく中で、免許・資格の取得の都度、証明する書類等(写本)の添付を可能な範囲で行ってください。また、応募書類とする場合は、応募先の業務に必要な資格等の書類等(写本)を添付する等、可能な範囲で必要に応じて書類等(写本)の添付を行ってください。なお、キャリア・プランニング時には必ずしも必要ありません。
- 3 記入しきれないときは、適宜枠の数を増やす等により記入してください。
- 4 本シートは、電子的方式、磁気的方式その他の知覚によっては認識することができない方式で作られる記録であって、電子計算機による情報処理の用に供されるものをもって作成することができます。
- 5 必要があるときは、各欄を区分し、または各欄に所要の変更を加えることその他所要の調整を加えることができます。

～文部科学省、厚生労働省及び経済産業省は「ジョブ・カード」の普及に取り組んでいます～

様式3-2 職業能力証明(学習歴・訓練歴)シート

氏名	日本 太郎
----	-------

No.	期間	教育・訓練機関名	内容等
		学科(コース)名	
1	平成 3 年 4 月 ～ 平成 6 年 3 月	〇〇県立〇〇高等学校	入学当初は理系でしたが、2年生の途中で文転しました。部活動の物理部は文転後も在籍しました。予算管理やこまごました作業を嫌がらずにしていることが仲間から認められ、卒業まで続けることができたことは嬉しかったです。成績は中くらいでしたが個性豊かな友人に恵まれ楽しい高校時代でした。
	普通科		
2	平成 6 年 4 月 ～ 平成 10 年 3 月	□〇大学	成熟した資本主義社会の中での企業の経営の問題点を中心に学びました。明治以来のキャッチアップの時代を経て昭和の高度成長に至るまでの画一的なビジネスモデルではなく、多様化した価値観に対応できる企業こそが社会のニーズに対応できるということを学びました。
	経営学部 経営学科		
3	平成 17 年 4 月 ～ 平成 17 年 9 月	△□〇簿記専門学校	通信教育と夜間のスクーリングで、日本商工会議所簿記2級を目指して学びました。仕事との両立は大変でしたが、久しぶりの試験への挑戦で達成感を得られました。
4	年 月 ～ 年 月		

(注意事項)

- 1 原則として、中学校卒業以降の学校、教育訓練機関での学習歴を記入してください。
- 2 「内容等」の欄には、教育・訓練の内容とともに、学んだこと・得られたことも記入します。
- 3 教育・訓練を修了した都度、証明する書類等(写本)の添付を可能な範囲で行ってください。
また、応募書類とする場合は、応募先の業務に必要な修了証等の書類(写本)を添付する等、可能な範囲で必要に応じて書類等(写本)の添付を行ってください。なお、キャリア・プランニング時には必ずしも必要ありません。